

高齢者の状況	飲みすぎる		飲めない(飲まない)			
	症状が改善しない	アドヒアランスが低下(認知症含む)	副作用が生じる	形状が合わない	量が多い	経済的理由
	薬が足りなくなる、中毒症状にて救急搬送されるなど		薬が余りがちになる又は大量に余っている、症状悪化による救急搬送など			
訪問介護 (ホームヘルパー)	<ul style="list-style-type: none"> 自己管理不良の発見(気づき) 残薬確認 体調不良の発見 ケアマネジャーへの報告 	<ul style="list-style-type: none"> 自己管理不良の発見(気づき) 服薬の促し、見守り 服薬カレンダーの活用支援 残薬確認 体調不良の発見 ケアマネジャーへの報告 	<ul style="list-style-type: none"> 自己管理不良の発見(気づき) 残薬確認 体調不良の発見 ケアマネジャーへの報告 	<ul style="list-style-type: none"> 自己管理不良の発見(気づき) 服薬の促し、見守り 残薬確認 体調不良の発見 ケアマネジャーへの報告 	<ul style="list-style-type: none"> 自己管理不良の発見(気づき) 服薬カレンダーの活用支援 服薬の促し、見守り 残薬確認 体調不良の発見 ケアマネジャーへの報告 	<ul style="list-style-type: none"> 自己管理不良の発見(気づき) 服薬の促し、見守り 残薬確認 体調不良の発見 ケアマネジャーへの報告
訪問看護	<ul style="list-style-type: none"> 自己管理不良の発見 体調管理 主治医との調整 ケアマネジャーへの報告 	<ul style="list-style-type: none"> 自己管理不良の発見 服薬の促し、体調管理 服薬カレンダーの活用支援 主治医との調整 ケアマネジャーへの報告 	<ul style="list-style-type: none"> 自己管理不良の発見 体調管理 主治医との調整 ケアマネジャーへの報告 		<ul style="list-style-type: none"> 自己管理不良の発見 服薬カレンダーの活用支援 服薬の促し、体調管理 主治医との調整 ケアマネジャーへの報告 	<ul style="list-style-type: none"> 自己管理不良の発見 服薬の促し、体調管理 主治医との調整 ケアマネジャーへの報告
地域包括支援センター ケアマネジャー			<ul style="list-style-type: none"> アセスメント(患者の状態やニーズの正確な把握) 主治医との調整 ケアプランの策定・見直し(居宅療養管理指導の導入・訪問看護の導入等) サービス担当者会議の開催 退院前カンファレンスでの情報共有 			<ul style="list-style-type: none"> 公費負担制度の活用支援 ケアプランの策定・見直し サービス担当者会議の開催
薬剤師			<ul style="list-style-type: none"> 症状のモニタリング 服薬状況の確認 服薬カレンダーの活用支援 薬効や用法、副作用の説明 主治医との調整 薬物療法にかかる情報提供(処方見直しの提案・残薬調整等) 			
医師 歯科医師	<ul style="list-style-type: none"> 診察 病状のモニタリング 処方調整 訪問看護指示 居宅療養管理指導等指示 口腔内・嚥下状態の確認 	<ul style="list-style-type: none"> 診察 病状のモニタリング 処方調整 薬効や用法、副作用の説明 訪問看護指示 居宅療養管理指導等指示 口腔内・嚥下状態の確認 	<ul style="list-style-type: none"> 診察 病状のモニタリング 処方調整 薬効や用法、副作用の説明 訪問看護指示 居宅療養管理指導等指示 口腔内・嚥下状態の確認 	<ul style="list-style-type: none"> 診察 病状のモニタリング 処方調整 訪問看護指示 居宅療養管理指導等指示 口腔内・嚥下状態の確認 	<ul style="list-style-type: none"> 診察 病状のモニタリング 処方調整 訪問看護指示 居宅療養管理指導等指示 口腔内・嚥下状態の確認 	<ul style="list-style-type: none"> 診察 病状のモニタリング 処方調整
特に薬局が介在するメリット	<ul style="list-style-type: none"> 薬剤の専門的見地から医療機関に対して情報提供が出来、解決策の模索がスムーズとなる 	<ul style="list-style-type: none"> 薬剤の用法・用量などの専門的知識を活用した解決策を模索できる 	<ul style="list-style-type: none"> 副作用に対する適切な情報提供が、家族、医療機関にできる 	<ul style="list-style-type: none"> 患者に合わせた飲みやすい剤型についてスムーズな提案が出来る 	<ul style="list-style-type: none"> 重複薬の調整や多剤について、薬剤の専門的見地から医療機関と相談できる 	<ul style="list-style-type: none"> 残薬調整の結果、医療費が削減できることがある ジェネリック医薬品への提案が出来る